



9.24 の新機能

この章では、ASA Virtual リリース 9.24 で導入された新機能、拡張機能、および変更について説明します。

- ・ [リリース 9.24 の新しい ASA Virtual 機能 \(1 ページ\)](#)

リリース 9.24 の新しい ASA Virtual 機能

機能	バージョン	詳細	サポートされるクラウドプラットフォーム
KVM での DPU を使用した IPSec トラフィックの拡張およびオフロード	9.24.1	KVM で実行されているデータ処理単位 (DPU) での Internet Protocol Security (IPSec) トラフィックの拡張およびオフロードにより、暗号化を多用するパケット処理がホスト CPU から専用 DPU ハードウェアに移行されます。この機能は、パフォーマンスを向上させ、CPU オーバーヘッドを削減し、電力効率を高めるために、最新のデータセンターに導入されています。 詳細については、「 KVM での DPU を使用した IPSec トラフィックの拡張およびオフロード 」を参照してください。	KVM
OCI ASA Virtual Ampere A1 (ARM) Compute シェイプのサポート	9.24.1	この機能は、Oracle Cloud Infrastructure (OCI) での ARM ベースの ASA Virtual Flex インスタンスの展開をサポートしています。 詳細については、「 概要 」を参照してください。	OCI

機能	バージョン	詳細	サポートされるクラウドプラットフォーム
セキュアブートおよびUEFIファームウェアのサポート	9.24.1	<p>ASA Virtual には、UEFI ベースの仮想マシンとの互換性があります。この最新のファームウェア インターフェイスは、レガシー BIOS に代わるもので、起動パフォーマンスを向上させ、ハードウェア/VM の互換性を促進します。</p> <p>セキュアブートにより、VM の起動時に、署名済みかつ信頼できるブートローダ、カーネルモジュール、およびドライバのみがロードされます。仮想アプライアンスのセキュリティが向上します。</p> <p>詳細については、対応するクラウドプラットフォームの関連セクションを参照してください。</p>	<p>すべてのプラットフォーム</p> <p>OCI の場合、UEFI モードのみがサポートされます。</p>
OpenStack Caracal のサポート	9.24.1	<p>ASA Virtual の展開は、OpenStack の Caracal リリースでサポートされています。このサポートにより、お客様は Caracal を使用する環境で Cisco 仮想セキュリティアプライアンスを使用できるようになり、最新の OpenStack プラットフォームとの互換性が拡張されます。</p> <p>詳細については、「システム要件」を参照してください。</p>	OpenStack
Nutanix AOS 7.3.0.6 のサポート	9.24.1	<p>Nutanix AOS 7.3.0.6 のリリースでは、Cisco Secure Firewall が Nutanix 環境での ASA Virtual 展開を引き続きサポートします。</p> <p>Nutanix AOS 7.3.0.6 は、以前の Nutanix AOS リリースで導入された VPC 機能を搭載しており、パブリッククラウド環境で利用できる VPC と同様の機能を提供します。この機能拡張により、Nutanix 環境内でのネットワークのセグメンテーションと分離がより柔軟でクラウドに類似したものになります。これにより、お客様は安全なマルチテナントアーキテクチャをより効果的に設計し拡張できます。</p> <p>詳細については、「システム要件」を参照してください。</p>	Nutanix

機能	バージョン	詳細	サポートされるクラウドプラットフォーム
デュアルアームマルチ AZ クラスターリング	9.24.1	<p>デュアルアームプロキシは、ASA Virtual を有効にしてトラフィックを検査し、ネットワークアドレス変換 (NAT) を適用して、外部インターフェイスからインターネットゲートウェイ経由でインターネットに直接送信するネットワーク展開モードです。この直接出力パスにより、GWLB とその出力時のエンドポイントがバイパスされ、トラフィックフローが合理化されて効率が向上します。</p> <p>詳細については、『Cisco Secure Firewall ASA Series General Operations CLI Configuration Guide』の「AWS Gateway Load Balancer and Geneve Dual-Arm Proxy」のセクションを参照してください。</p>	AWS
GCP での ASA Virtual クラウド仮想クラスターリングの機能拡張	9.24.1	<p>Google Cloud Platform (GCP) の ASA Virtual クラスターリングソリューションは、ダイナミック自動スケーリング機能で強化されています。Auto Scale ソリューションは、CPU 使用率のメトリックに基づいており、最適なリソース使用率の実現に役立ちます。</p> <p>詳細については、『Cisco Secure Firewall ASA Series General Operations CLI Configuration Guide』の「ASA Virtual Clustering with Autoscale Solution in GCP」セクションを参照してください。</p>	GCP

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。